

第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （要 旨）

|   |  |
|---|--|
| 会 議 名   | 平成22年度 第4回武蔵村山市生涯学習推進会議  |
| 開 催 日 時                                       | 平成23年3月8日（金） 午後2時～午後4時   |
| 開 催 場 所                                       | さくらホール（市民会館） 会議室   |
| 出 席 者 及 び<br>欠 席 者                            | 出席者：栗原委員、荒澤委員、内野(伸)委員、内野(定)、右手委員、<br>櫻井委員、佐々木委員、原田委員、藤島委員<br>事務局：鈴木課長、福井主査、森田主事<br>欠席者：山本委員  |
| 議 題   | 議題 武蔵村山市第三次生涯学習推進計画について  |
| 結 論<br>(決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)           | 議題 意見を参考に再度作成し、本部会議に提出することとした  |
| 審 議 経 過<br>(主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) | <p>議題 武蔵村山市第三次生涯学習推進計画について</p> <p>議長 第三次生涯学習推進計画について、事務局より説明をお願いいたします。</p> <p>事務局 それでは、第三次生涯学習推進計画について説明いたします。こちらの内容につきましては、庁内の課長会で5回、主査会で2回の検討を予定しており、どちらも終了しております。本日、生涯学習推進会議でも最終の御意見を頂き、本部会議で報告することになっておりますのでよろしくお願い致します。</p> <p>それでは、本日配布した資料について説明致します。参考資料1・2は、第2次生涯学習推進計画の削除部分に二重線をし、加筆部分には下線を入れたものです。この訂正、加筆については、各会議で頂いた意見を参考に作成しております。参考資料3については、第3章の内容となっております。第3章については、第4章に記載されている各事業の施策の体系と方向性が書かれております。</p> <p>前回の会議の中で、第3章、第4章の関係について、4章だけではどの様な施策の方向で実施しているのかが解りづらい、また、5カ年の予定なのに年次的な計画が記載されていないと、どこまで、どの様に進んでいるのかが解らない、というような意見をいただきました。この関係につきまして、先日、議長の栗原委員と内野(伸)委員と打合せをさせていただきました。その際に、3章と4章については、合わせたほうが良い等のアドバイスを頂きました。しかしながら、課長、部長等と話し合いをした結果、昨年3月に第三次生涯学習推進計画については、第2次生涯学習推進計画と同様の形で作成することとして本部長の決裁を頂いていることと、3月には作成が完了しなくてはならないということから、この時期に大幅な改正をすることは難しいということで、第2次生涯学習推進計画と同様の形で作成することとなりました。</p> <p>参考資料4は、第三次生涯学習推進計画（案）でございます。概ね</p> |

|     |   |
|-----|---|
|     | <p>このような形で作成し、本部会議に提出たいと考えておりますので、内容等の確認をよろしくお願い致します。</p>   |
| 議長  | <p>ただいま事務局から説明がございました。</p>  |
| 事務局 | <p>それでは、第3章の内容から御意見を伺いたいと思います。<br/>第3章の内容については、既に各課に見ていただき、訂正等していただいております。</p>  |
| 委員  | <p>参考資料2と、参考資料4との基本理念が異なっている。</p>   |
| 事務局 | <p>参考資料4が正しい理念となりますので、訂正いたします。</p>  |
| 委員  | <p>第4章の推進事業を具現化する為の試作が不明確である。どの様に進んだか、どの程度実施されているかをわかるようにする必要があると思う。</p>  |
| 委員  | <p>三月に入り、早急に作成しなくてはならないということで、現行の計画に沿った形で作成するということだが、今後は計画の進捗状況調査等を行い、個々の活動が見えるような方策を考える事が計画につながってゆくと思う。</p>  |
| 議長  | <p>その他、何か御意見があればお願い致します。</p>  |
| 委員  | <p>今までの意見を参考にこれから進めて行くと良いと思います。</p>   |
| 委員  | <p>多岐にわたって問題が山積しているように感じますが、市報等を見ていると、各部署においては、それなりに創意工夫をして進めているように思う。地域の活動を援助している方々は地道にここにあげられている項目を推進する為に努力している。しかしこのような活動が、我々市民には見えてこない。そういったところに、計画と現状のギャップが生まれているように思う。地道な活動が見えるような方策を考えていただくと、計画が様々な活動につながっているということがわかると思う。</p> |
| 委員  | <p>広報活動を工夫し、個々の活動が市民に伝えられるようにできると良い。</p>  |
| 委員  | <p>計画に対して、結果報告を作成すると、次の計画につながる。</p>   |
| 議長  | <p>引き続き、第三章の確認をお願い致します。</p>   |
| 委員  | <p>「心身障害」という言葉が削除されているのはなぜか。</p>  |
| 事務局 | <p>「特別支援」という表現に変更したため、すべて削除しております。</p>  |
| 委員  | <p>「子ども」を漢字の「子供」に変更したのはなぜか。</p>   |
| 事務局 | <p>東京都の表記が漢字となったため統一いたしました。</p>   |
| 委員  | <p>青年教室は現在実施していないのか。</p>  |
| 事務局 | <p>実施しておりません。</p>   |
| 委員  | <p>24ページに「学習機会の創出に努めます」という表現があるが、難しい表現のように感じる。</p>  |
| 委員  | <p>「拡充」「充実」などの言葉に変更してはどうか。</p>  |
| 事務局 | <p>検討致します。</p>  |
| 委員  | <p>生涯学習センターの検討については、実施が困難なことから第2次と同じ表現がされているが、現在検討しているのであれば、一步前進した言葉を加えると良い。</p>  |
| 委員  | <p>29ページで戦争体験講演という言葉が削除されているが、現在も実施しているので記載したほうが良い。</p>   |
| 委員  | <p>37ページの市民情報ネットワークの構築については、もう少し文言の整理をした方が良い。</p>   |
| 事務局 | <p>本日は皆様から頂いた意見を参考に、再度推進計画を作成し、本部会議に提出したいと思っております。</p>  |
| 委員長 | <p>今年度の会議は本日で終了となります。<br/>来年の日程については、後日事務局より連絡することと致します。</p>  |

|  |  |
|--|--|
|  | 委員 来年度は、年間のスケジュールを決めていただきたい。<br>事務局 来年度、第1回の会議で決めたいと思います。<br>本日はありがとうございました。 |
|--|--|

|                 |  |
|-----------------|--|
| 会議の公開・<br>非公開の別 | ■公開 <span style="float: right;">傍聴者： _____ 0 人</span><br><input type="checkbox"/> 一部公開<br><input type="checkbox"/> 非公開<br>※一部公開又は非公開とした理由<br>( _____ ) |
|-----------------|--|

|                  |  |
|------------------|--|
| 会議録の開示・<br>非開示の別 | ■開示<br><input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等： _____ )<br><input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等： _____ ) |
|------------------|--|

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 庶務担当課 | 教育部 生涯学習スポーツ課 (内線：656) |
|-------|------------------------|

(日本工業規格A列4番)